

《 各種基礎調査に係る追加報告事項 》

1. 地区別人口（住民基本台帳人口、外国籍住民を含む）の推移
2. 地区別外国籍住民人口の推移
3. 市内主要道路の状況（交通量等）
4. 車両保有台数の推移
5. 「性的マイノリティに関する市民アンケート」の結果

1. 地区別人口（住民基本台帳人口、外国籍住民を含む）の推移

- ✓ 住民基本台帳から、近年の地区別人口の推移をみると、久喜地区・菖蒲地区では減少していますが、鷺宮地区では概ね横ばい、栗橋地区では増加傾向となっています。
 <図表1を参照。>
- ✓ 町丁目別に増加数の上位5位をみると、伊坂（栗橋）が+362人で最も多く、次いで東大輪（鷺宮）・鷺宮（鷺宮）・西大輪（鷺宮）、本町8丁目（久喜）となっています。
 <図表2を参照。>
- ✓ 一方、減少数の上位5位をみると、青葉1丁目（久喜）が▲305人で最も多く、次いで上内（鷺宮）・桜田3丁目（鷺宮）、菖蒲町小林（菖蒲）・菖蒲町菖蒲（菖蒲）と続いています。 <図表3を参照。>

図表1 地区別人口の推移

単位：人・%

地区名	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2017-2021の増減	
						実数	割合
久喜	68,605	68,424	67,860	67,570	67,336	▲ 1,269	▲ 1.8
菖蒲	19,819	19,655	19,531	19,342	19,021	▲ 798	▲ 4.0
栗橋	27,248	27,369	27,597	27,585	27,578	330	1.2
鷺宮	38,569	38,668	38,721	38,569	38,571	2	0.0
合計	154,241	154,116	153,709	153,066	152,506	▲ 1,735	▲ 1.1

資料：久喜市市民課「住民基本台帳人口」（各年1月1日時点）

図表2 町丁目別人口の増加数上位5位

単位：人・%

町丁目名	地区名	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2017-2021の増減	
							実数	割合
伊坂	栗橋	3,255	3,296	3,403	3,514	3,617	362	11.1
東大輪	鷺宮	1,421	1,541	1,659	1,686	1,733	312	22.0
鷺宮	鷺宮	2,223	2,253	2,352	2,421	2,525	302	13.6
西大輪	鷺宮	1,621	1,696	1,792	1,826	1,881	260	16.0
本町8丁目	久喜	734	825	860	896	936	202	27.5

資料：久喜市市民課「住民基本台帳人口」（各年1月1日時点）

図表3 町丁目別人口の減少数上位5位

単位：人・%

町丁目名	地区名	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2017-2021の増減	
							実数	割合
青葉1丁目	久喜	2,646	2,584	2,424	2,400	2,341	▲ 305	▲ 11.5
上内	鷺宮	4,829	4,881	4,796	4,683	4,532	▲ 297	▲ 6.2
桜田3丁目	鷺宮	3,939	3,881	3,767	3,738	3,672	▲ 267	▲ 6.8
菖蒲町小林	菖蒲	2,388	2,349	2,312	2,262	2,209	▲ 179	▲ 7.5
菖蒲町菖蒲	菖蒲	6,002	5,968	5,934	5,892	5,825	▲ 177	▲ 2.9

資料：久喜市市民課「住民基本台帳人口」（各年1月1日時点）

2. 地区別外国籍住民人口の推移

- ✓ 住民基本台帳から、近年の地区別外国籍住民人口の推移をみると、各地区とも増加傾向にあります。実数では栗橋地区が最も多く（+375人）、増加率では菫蒲地区が最も高く（+80.5%）なっています。〈図表1を参照。〉
- ✓ 総人口に対する外国籍住民人口の比は各地区とも緩やかに上昇しつつあり、栗橋地区（3.6%）・菫蒲地区（2.3%）では、久喜市全体の水準（2.1%）を上回っています。〈図表2を参照。〉

図表1 地区別外国籍住民人口の推移

単位：人・%

地区名	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2017-2021の増減	
						実数	割合
久喜	943	1,044	1,033	1,124	1,171	228	24.2
菫蒲	241	319	359	428	435	194	80.5
栗橋	610	749	798	943	985	375	61.5
鷲宮	446	524	565	599	612	166	37.2
合計	2,240	2,636	2,755	3,094	3,203	963	43.0

資料：久喜市市民課「住民基本台帳人口」（各年1月1日時点）

図表2 地区別外国籍住民人口割合の推移

単位：%

地区名	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2017-2021の増減	
						実数	割合
久喜	1.4	1.5	1.5	1.7	1.7	0.4	26.5
菫蒲	1.2	1.6	1.8	2.2	2.3	1.1	88.1
栗橋	2.2	2.7	2.9	3.4	3.6	1.3	59.5
鷲宮	1.2	1.4	1.5	1.6	1.6	0.4	37.2
合計	1.5	1.7	1.8	2.0	2.1	0.6	44.6

資料：久喜市市民課「住民基本台帳人口」（各年1月1日時点）

3. 市内主要道路の状況（交通量等）

- ✓ 道路交通センサスから24時間自動車類交通量をみると、最も交通量が多いのは、県道さいたま栗橋線（調査地点：西大輪）で4万台を超えています。
- ✓ 交通量の増加傾向がみられるのは、一般国道122号（菖蒲町三箇）、県道さいたま栗橋線（西大輪）、県道川越栗橋線（所久喜）、県道加須幸手線（八甫3丁目）などであり、これらの中には歩道設置率が相対的に低い路線もみられます。

図表 市内主要道路の状況（交通量等）

単位：％・台

番号	路線名称※1	2015年調査対象区間		24時間自動車類交通量※2			
		改良済み区間率	歩道設置率	調査地点	2015年	2010年	2005年
1	一般国道4号	100.0	72.7	栗橋地先	38,255	45,438	43,055
2	一般国道122号	100.0	100.0	菖蒲町三箇	27,661	21,554	—
3	一般国道125号	100.0	54.3	高柳2253	37,722	38,430	38,158
4	一般国道125号	100.0	100.0	高柳2550	16,805	16,106	15,625
5	さいたま栗橋線	100.0	93.5	樋ノ口	37,758	41,512	—
6	さいたま栗橋線	100.0	80.3	西大輪	44,207	36,491	35,636
7	さいたま菖蒲線	100.0	100.0	菖蒲町三箇	8,581	8,747	—
8	川越栗橋線	100.0	88.2	所久喜	20,393	14,524	11,094
9	行田蓮田線	36.7	46.7	菖蒲町栢間	5,617	5,439	5,846
10	春日部菖蒲線	100.0	8.3	除堀	7,298	8,359	22,956
11	上尾久喜線	100.0	87.0	北青柳	14,058	12,996	15,713
12	六万部久喜停車場線	100.0	100.0	下清久	12,717	10,087	11,161
13	六万部久喜停車場線	100.0	100.0	本町6丁目	11,063	10,729	6,269
14	栗橋停車場線	33.3	22.2	栗橋北2丁目	2,285	2,592	3,598
15	久喜騎西線	93.5	12.9	六万部	9,948	10,163	—
16	加須幸手線	96.2	67.9	鷺宮	14,349	15,564	15,725
17	加須幸手線	100.0	60.0	八甫3丁目	9,831	7,472	—
18	幸手久喜線	100.0	10.0	青毛3丁目	11,155	11,900	—
19	蓮田白岡久喜線	100.0	0.0	北青柳	7,943	9,435	12,304
20	西関宿栗橋線	100.0	0.0	栗橋東6丁目	6,001	5,619	9,265
21	阿佐間幸手線	88.0	68.0	高柳	7,891	9,542	7,619
22	北中曾根北大桑線	100.0	100.0	北中曾根	6,040	4,666	15,725
23	下早見菖蒲線	100.0	100.0	菖蒲町昭和沼	10,242	11,171	21,178
24	鷺宮停車場線	100.0	50.0	鷺宮2丁目	9,097	9,264	9,343

出典：国土交通省・埼玉県ほか「道路交通センサス」

※1 24時間自動車類交通量調査地点が久喜市内でない路線は、掲載していない。

※2 統計に数値が記載されていない、または24時間自動車類交通量調査地点が久喜市内でない路線は、「—」と表記している。

4. 車両保有台数の推移

- ✓ 関東運輸局資料等から久喜市における車両（自動車と軽自動車の合計）保有台数をみると、2012（平成24）年には69,280台であったものが、2021（令和3）年には94,112台となり、およそ1.3倍（約135.8%増）に増加しています。
- ✓ この間、軽自動車の伸びは約123.5%であるのに対し、自動車の伸びは約145.0%に達し、自動車の増加が車両数の増加を牽引していることがわかります。

✓ 図表 車両保有台数の推移（各年3月末時点）

単位：台

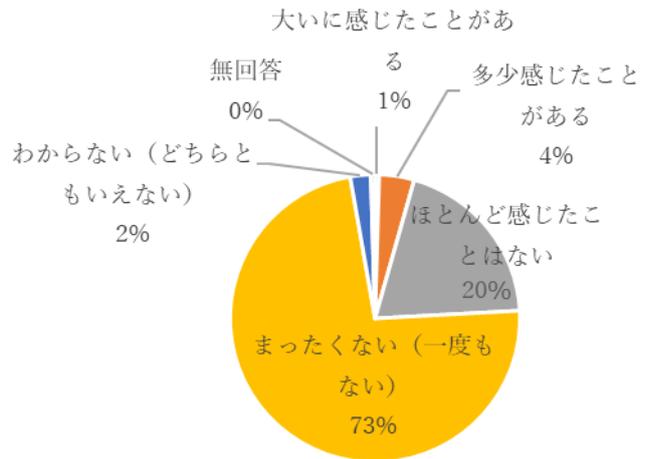
	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
自動車	39,747	45,431	49,168	51,359	52,891	54,405	55,771	56,849	57,300	57,644
軽自動車	29,533	30,635	31,973	33,010	33,818	34,272	35,025	35,740	36,092	36,468
合計	69,280	76,066	81,141	84,369	86,709	88,677	90,796	92,589	93,392	94,112

出典：関東運輸局「市区町村別自動車保有車両数」、全国軽自動車協会連合会「市区町村別軽自動車車両数」

5. 「性的マイノリティに関する市民アンケート」の結果

- ✓ 令和2年11月に本市で実施した「性的マイノリティに関する市民アンケート」の結果の一部を抜粋したものです。
- ✓ 【対象】住民基本台帳(R2.10.1)に記載された18歳以上65歳未満の方(無作為抽出)
【標本数】1,000人(男女各500人) 【有効回答】435通(回答率43.5%)

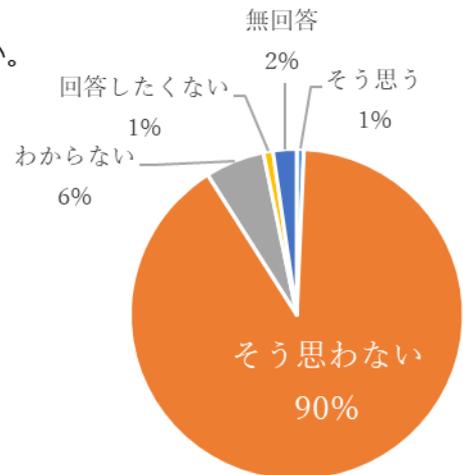
問4 あなたは、これまでの人生でご自身の性自認や、性的指向について、違和感を持ったことはありますか。



★「大いに感じたことがある」、「多少感じたことがある」と回答した人の内訳

10代：4名、20代：6名 30代：3名
50～60代：3名 合計19名

問7-1 ご自身について、性的マイノリティだと思えますか。

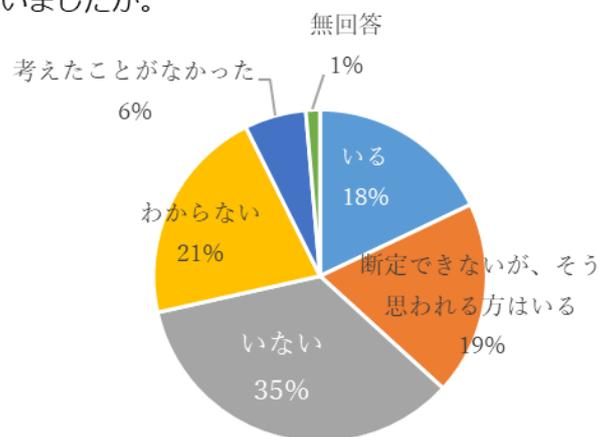


★「そう思う」と回答した人(1%)の内訳

20代：1名、30代：1名 50代：1名
合計3名

「そう思わない」と回答した人は90%でした。

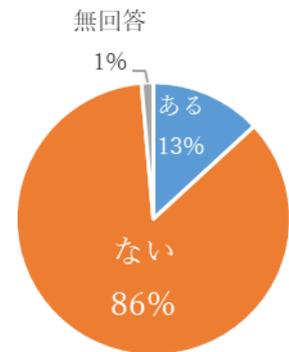
問7-2 今まであなたのまわりに、性的マイノリティの方はいましたか。



「いる」、「断定できないが、そう思われる方はいる」と回答した人はそれぞれ18%、19%で、合わせて37%の人が周囲に「いる」ことを認識しています。

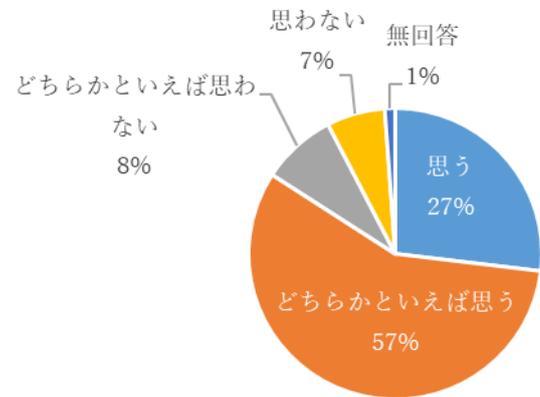
「いない」、「わからない」と回答した人はそれぞれ35%、21%でした。

問10 あなたは、性的マイノリティの方から（又はご自身が）カミングアウトを受けた（した）ことはありますか。



13%（57人）の人が「ある」、86%の人が「ない」と回答しています。

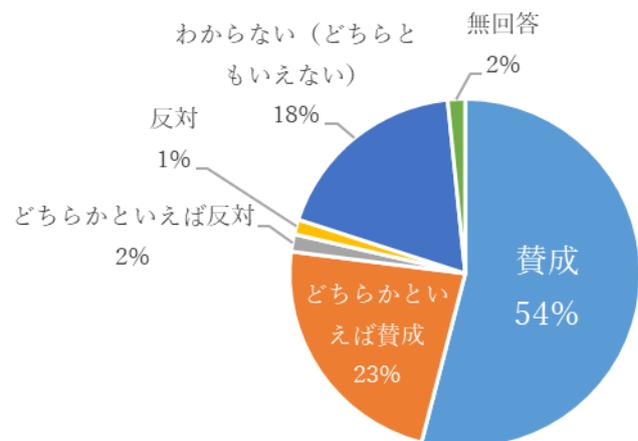
問12 あなたは、性的マイノリティの方にとって今の社会は生きづらいと思いますか。



「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した方を合わせて84%でした。

一方で、「どちらかといえば思わない」、「思わない」と回答した人は合わせて15%でした。

問16-2 本市がパートナーシップ制度を導入することについて、どう思いますか。



「賛成」と回答した人は54%、「どちらかといえば賛成」と回答した人は23%、合わせて77%でした。

「どちらかといえば反対」と回答した人は2%、「反対」と回答した人は1%でした。